

平成24年9月期 決算説明資料

(平成23年10月1日 ~ 平成24年9月30日)

平成24年12月21日

ひとを大切に。自然を大切に。

ホウライ株式会社



目次 ~ CONTENTS

1. 平成24年9月期決算概要

1-1 業績サマリー	1
1-2 営業収益の実績	2
1-3 営業総利益の実績	3
1-4 事業部門別実績	4
1-5 営業利益・経常利益・当期純利益の実績推移	7
1-6 キャッシュ・フロー	8

2. 平成25年9月期業務計画概要

2-1 業績予想サマリー	9
2-2 平成25年9月期計画(グラフ) (営業収益・営業利益・経常利益・当期純利益)	10
2-3 事業部門別施策	11
(ご参考)主要な経営指標等(実績)の推移	12
(ご参考)事業内容のご案内	13
お問い合わせ先	14

本資料の見通し(予想値)は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため 実際の業績は、今後の事業環境の変化等様々な要因により、予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

1-1 平成24年9月期 業績サマリー



(単位:百万円)

	第128期実績 (平成23年9月期) ①	第129期実績 (平成24年9月期) ②	前年同期比 ②-①	増減率(%) ②/①	コメント
営業収益	4,990	5,019	29	100.6%	A
営業利益	190	185	△ 5	97.4%	B
経常利益	407	2,555	2,148	627.8%	C
当期純利益又は 当期純損失(△)	248	△ 2,018	△ 2,266	△ 813.7%	D

A	早期に震災前の利益水準に復すべく各事業で施策を強化し増収を目指しましたが、千本松地区の事業は風評影響により苦戦し、全体の営業収益は5,019百万円(前年同期比29百万円増)に止まりました。
B	営業原価は、不動産・ゴルフ事業で前年を上回り、全体で4,299百万円(前年同期比32百万円増)となり、一般管理費は534百万円(前年同期比2百万円増)となりました。この結果、営業利益は185百万円(前年同期比5百万円減)となりました。
C	マーケットでのゴルフ会員権売却の動きが活発になり、需給対策としてマーケットからの買取りを進めた結果、会員権買取りに伴う消却益は2,412百万円と前年同期比大幅に増加し、経常利益は2,555百万円(前年同期比2,148百万円増)となりました。
D	風評被害等に対する東京電力株式会社からの補償金584百万円を特別利益に計上しましたが、一方、ゴルフ事業の収益性の低下に伴い同事業用の固定資産の価値を見直し、減損損失4,079百万円を特別損失に計上しました。課税所得の増加により法人税負担が増加し、最終的な当期純損失は2,018百万円(前年同期は248百万円の当期純利益)となりました。

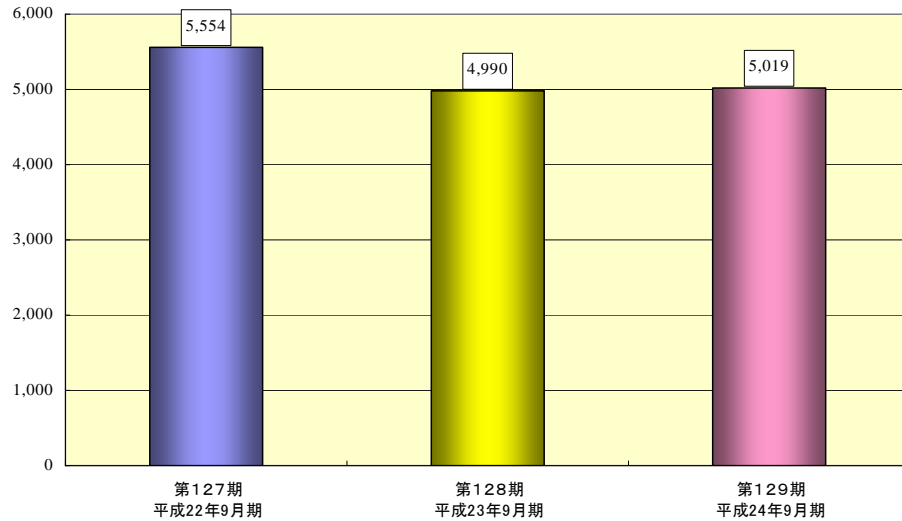
1-2 平成24年9月期 営業収益の実績



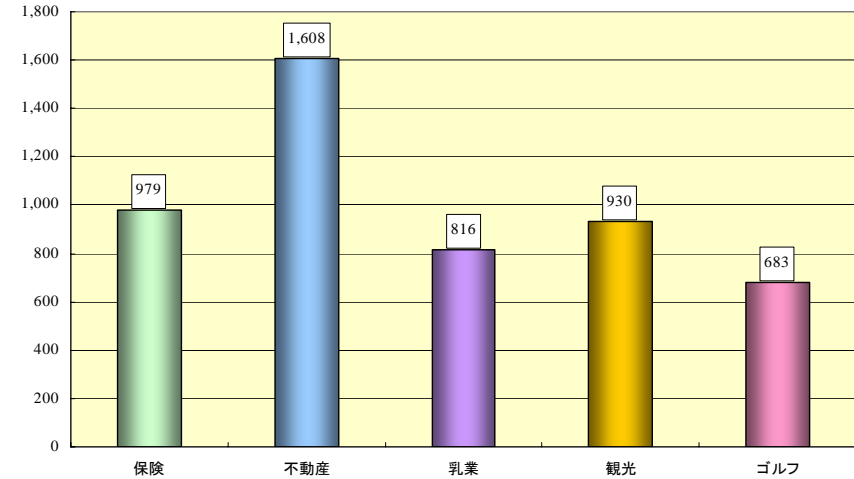
■ 営業収益の推移

(単位: 百万円)

営業収益(直近3期)

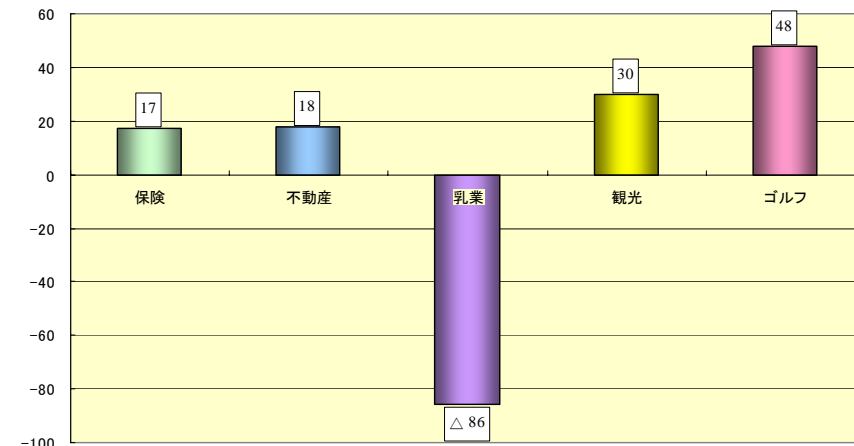


営業収益(24/9期)
部門別内訳



全体	早期に震災前の利益水準に復すべく各事業で施策を強化し増収を目指しましたが、千本松地区の事業は風評影響により苦戦し、全体の営業収益は5,019百万円(前年同期比29百万円増)に止まりました。
保険	生命保険分野は苦戦しましたが、損害保険の契約更改を主体に増収となり、営業収益は979百万円(前年同期比17百万円増)となりました。
不動産	一部空室状況が続きましたが、さくら掘留ビルを一括賃貸からテナントとの直接契約に変更したことによる賃料収入の増加により、営業収益は1,608百万円(前年同期比18百万円増)となりました。
乳業	震災後の風評影響による日配品の売上不振と前年のギフト増加の反動を主因に、営業収益は816百万円(前年同期比86百万円減)となりました。
観光	風評影響が続きましたが、「那須野ヶ原うんまいもんフェスティバル」等の企画により観光客誘致に努めた結果、来場者数は前年を上回り、営業収益は930百万円(前年同期比30百万円増)となりました。
ゴルフ	期間限定特別料金を設定する等して来場客の誘致に努めた結果、来場者数は前年を上回り、営業収益は683百万円(前年同期比48百万円増)となりました。

営業収益(24/9期)
部門別内訳(前年同期比)



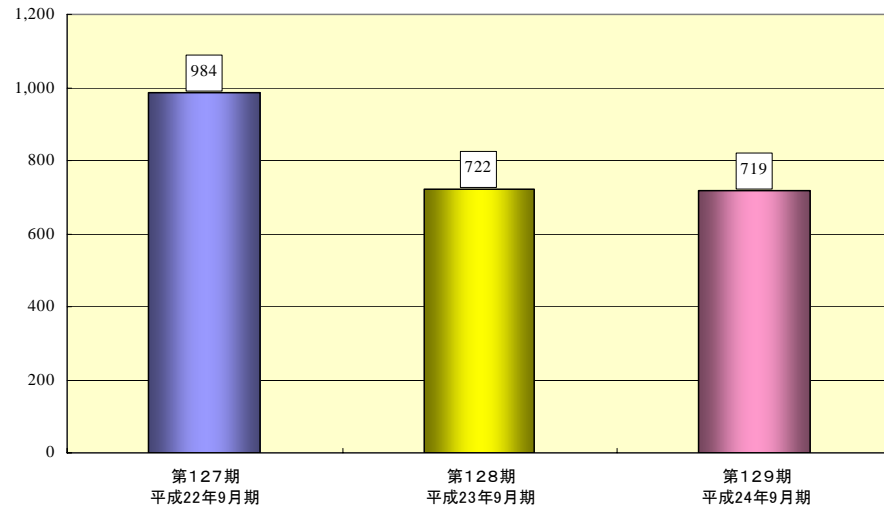
1-3 平成24年9月期 営業総利益の実績



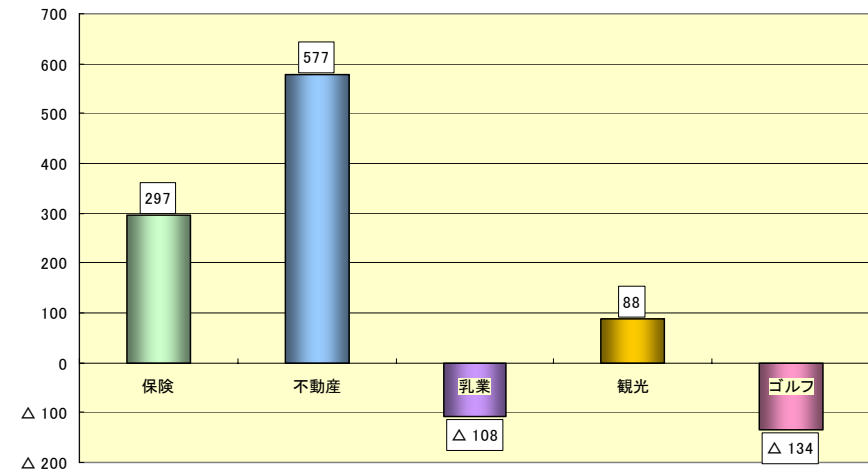
■ 営業総利益の推移

(単位: 百万円)

営業総利益(直近3期)

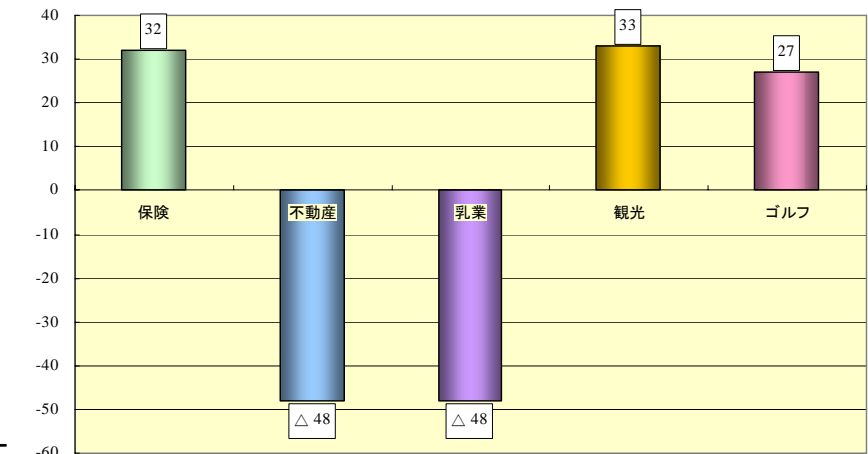


営業総利益(24/9期)
部門別内訳



全体	営業原価は、不動産・ゴルフ事業で前年を上回り、全体で4,299百万円(前年同期比32百万円増)となり、営業総利益は719百万円(前年同期比3百万円の減)となりました。
保険	営業原価はのれん償却の減少により前年を下回り、営業総利益は297百万円(前年同期比32百万円増)となりました。
不動産	営業原価は池袋ビルの改修工事などにより前年を上回り、営業総利益は577百万円(前年同期比48百万円減)となりました。
乳業	営業原価は減少しましたが、営業総損失は108百万円(前年同期比48百万円悪化)となりました。
観光	営業原価は前年を若干下回り、営業総利益は88百万円(前年同期比33百万円増)となりました。
ゴルフ	営業原価はキャディー費を主因に増加し、営業総損失は134百万円(前年同期比27百万円改善)となりました。

営業総利益(24/9期)
部門別内訳(前年同期比)

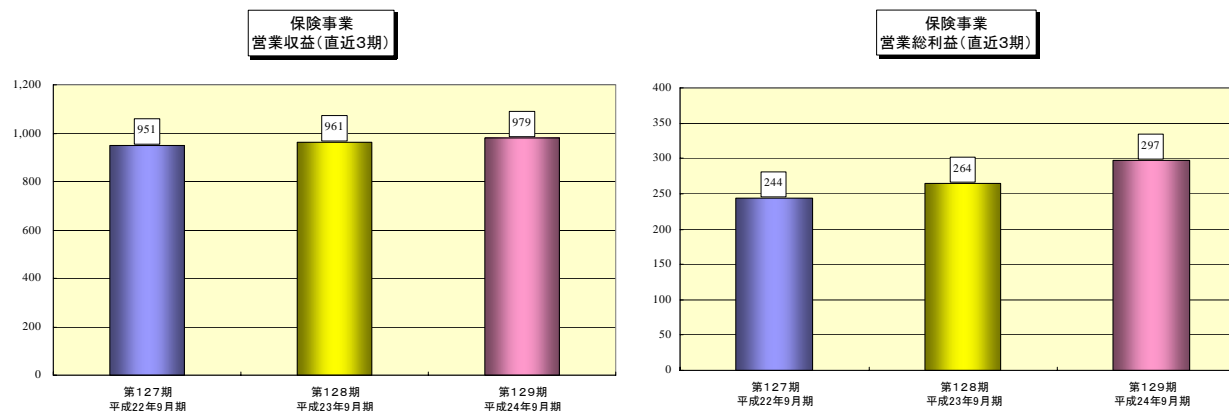


1-4 平成24年9月期 事業部門別実績(その1)



(単位:百万円)

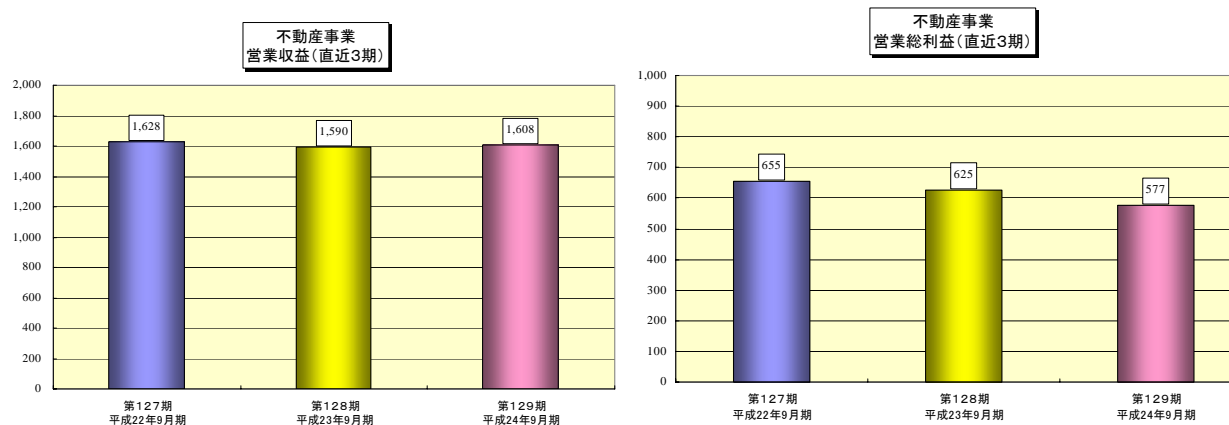
1. 保険事業:営業収益及び営業総利益



厳しい業界環境の下、生命保険分野は苦戦しましたが、損害保険の契約更改を主体に増収となり、営業収益は979百万円(前年同期比17百万円増)となりました。

営業原価はのれん償却の減少により前年を下回り、営業総利益は297百万円(前年同期比32百万円増)となりました。

2. 不動産事業:営業収益及び営業総利益



東京都心の賃貸オフィスビルは空室率の高水準が続き、平均賃料も総じて低下傾向にありました。当社の賃貸ビルは一部空室状況が続きましたが、さくら堀留ビルを一括賃貸からテナントとの直接契約に変更したことによる賃料収入の増加により、営業収益は1,608百万円(前年同期比18百万円増)となりました。

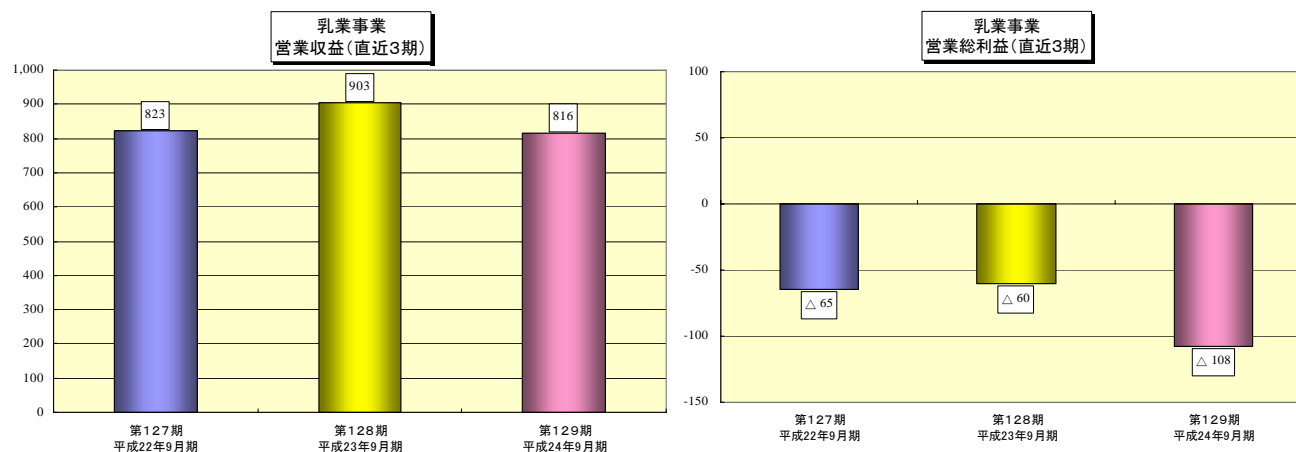
営業原価は池袋ビルの改修工事などにより前年を上回り、営業総利益は577百万円(前年同期比48百万円減)となりました。

1-4 平成24年9月期 事業部門別実績(その2)



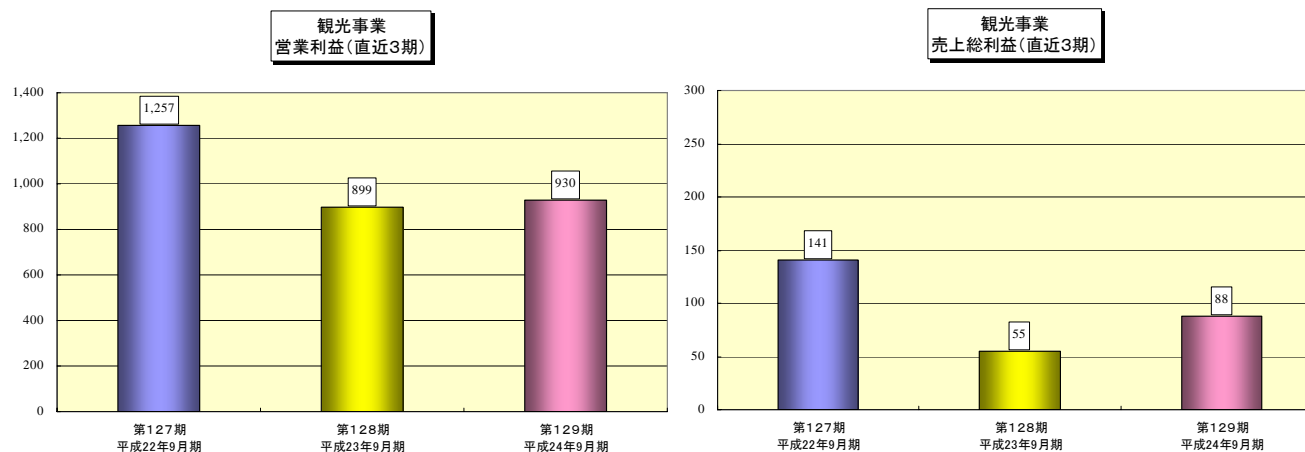
(単位:百万円)

3. 乳業事業:営業収益及び営業総利益



震災後の風評影響による日配品の売上不振と前年のギフト増加の反動を主因に、営業収益は816百万円(前年同期比86百万円減)となりました。
営業原価は減少しましたが、営業総損失は108百万円(前年同期比48百万円悪化)となりました。

4. 観光事業:営業収益及び営業総利益



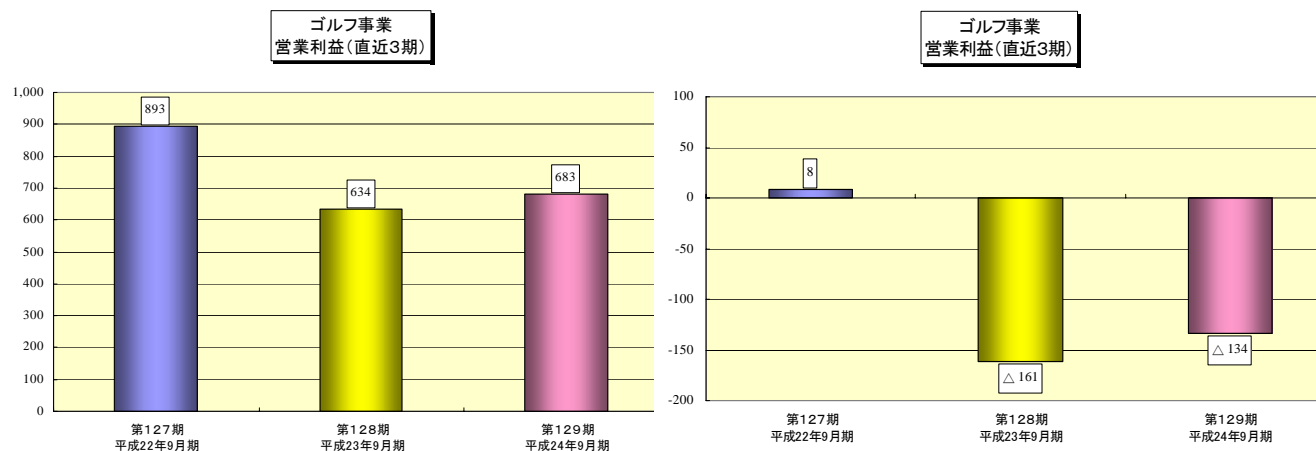
風評影響が続きましたが、「那須野ヶ原うんまいもんフェスティバル」等の企画により観光客誘致に努めた結果、来場者数は前年を上回り、営業収益は930百万円(前年同期比30百万円増)となりました。
営業原価は前年を若干下回り、営業総利益は88百万円(前年同期比33百万円増)となりました。

1-4 平成24年9月期 事業部門別実績(その3)



(単位:百万円)

5. ゴルフ事業:営業収益及び営業総利益



期間限定特別料金を設定する等して来場客の誘致に努めた結果、来場者数は前年を上回り、営業収益は683百万円(前年同期比48百万円増)となりました。

営業原価はキャディー費を主因に増加し、営業総損失は134百万円(前年同期比27百万円改善)となりました。

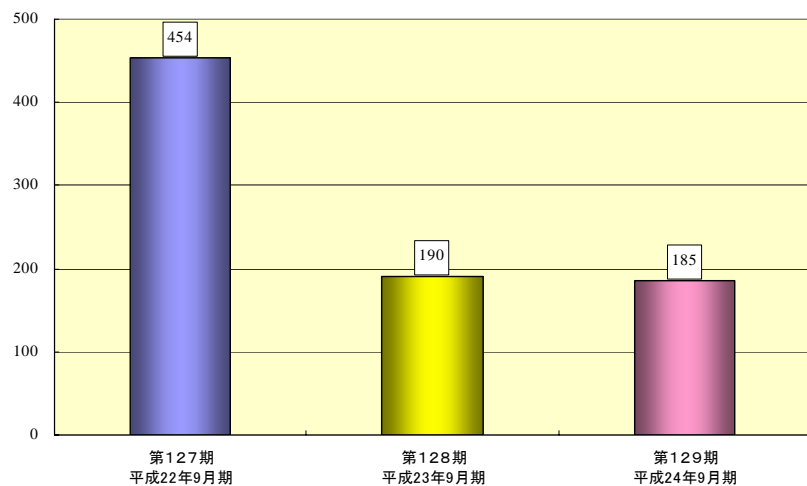
1-5 営業利益・経常利益・当期純利益の実績推移



1. 営業利益

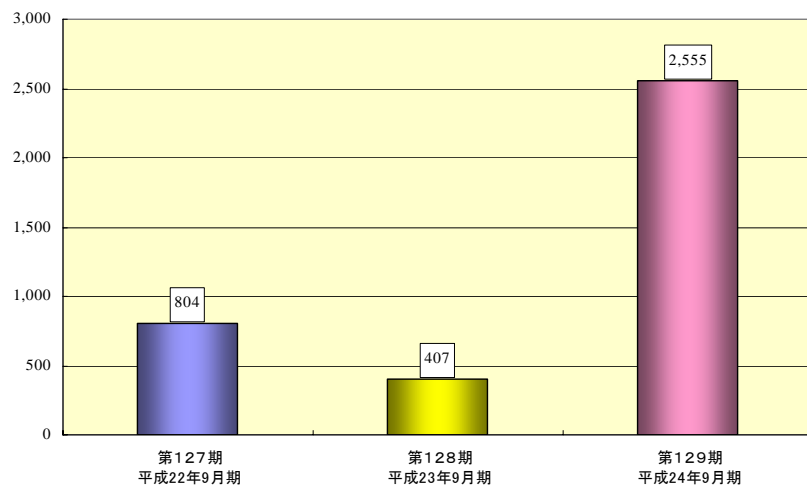
(単位:百万円)

営業利益(直近3期)



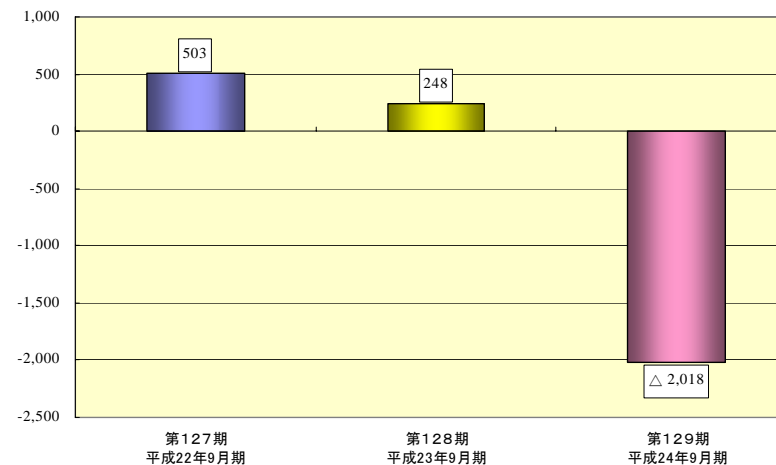
2. 経常利益

経常利益(直近3期)



3. 当期純利益

当期純利益(直近3期)



1-6 平成24年9月期 キャッシュ・フロー



(単位:百万円)

	第128期実績 (平成23年9月期) ①	第129期実績 (平成24年9月期) ②	前期比 ②-①
営業活動による キャッシュ・フロー	304	1,340	1,036
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 85	△ 88	△ 2
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 205	△ 741	△ 535
現金及び現金同等物 期末残高	2,323	2,833	510

営業活動による キャッシュ・フロー	補償金の受取り額増加と法人税等の中間納付額の減少を主因に、前年同期比1,036百万円増となりました。
投資活動による キャッシュ・フロー	賃貸ビルの設備更新工事等88百万円で、前年同期比2百万円増となりました。
財務活動による キャッシュ・フロー	ゴルフ会員権買取りによる支出の増加を主因に、前年同期比535百万円の増となりました。

2-1 平成25年9月期の業績予想サマリー



(単位:百万円)

	前期実績 (平成24年9月期) ①	今期計画 (平成25年9月期) ②	前期比 ②-①
営業収益	5,019	5,520	500
営業利益	185	380	194
経常利益	2,555	800	△ 1,755
当期純利益	△ 2,018	520	2,538

業績の見通しにつきましては、海外景気の下振れリスクを背景に国内景気の先行きにも慎重な見方が広まっている中、原子力発電所事故の影響も長期化しており、経営環境は依然厳しい状況が続きますが、一日も早く震災前の利益水準に回復を図るべく、各事業で施策に取り組む、

営業収益 5,520百万円 (前年同期比 500百万円増)

営業利益 380百万円 (前年同期比 194百万円増)

を予定しております。

ゴルフ会員権の買取り消却益は減少を見込み、

経常利益 800百万円 (前年同期比 1,755百万円減)

一方減損損失がなくなり、

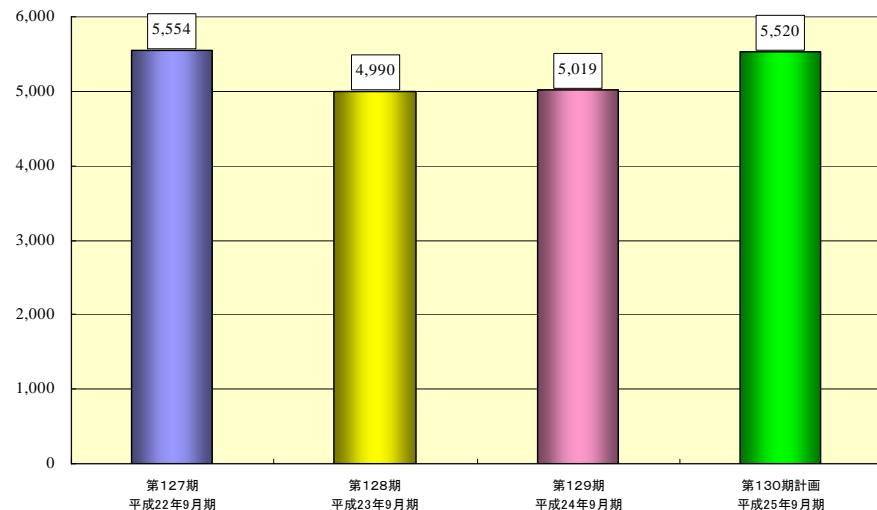
当期純利益 520百万円 (前年同期比 2,538百万円増)

となる見通しです。

2-2 平成25年9月期計画(グラフ) (営業収益・営業利益・経常利益・当期純利益)

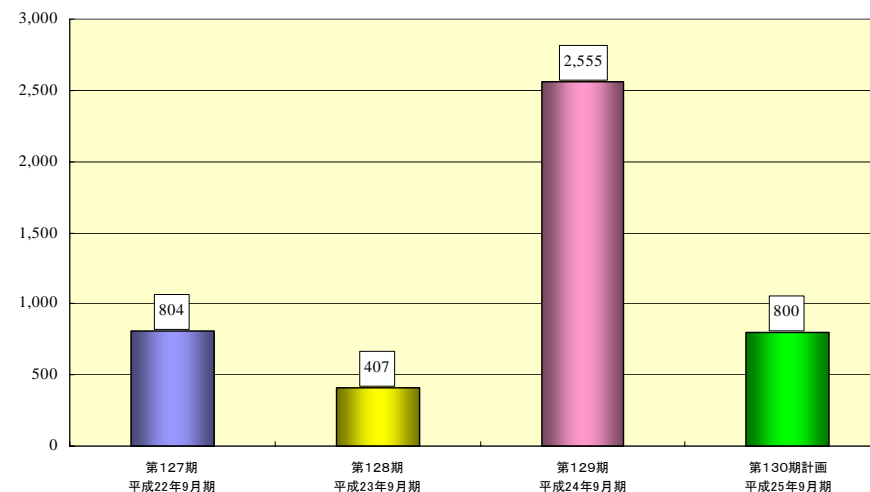


営業収益計画

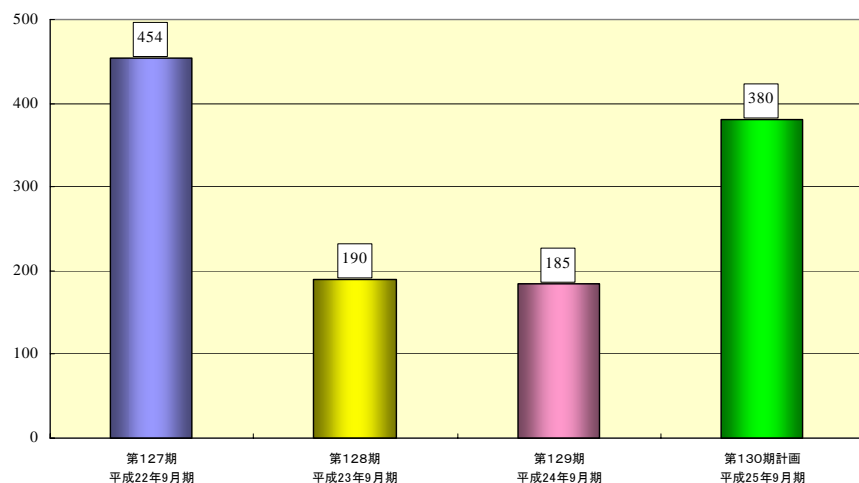


単位:百万円

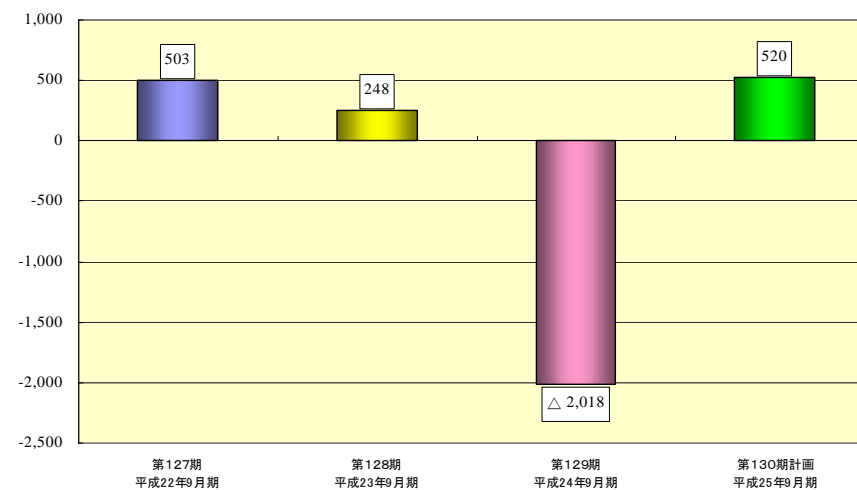
経常利益計画



営業利益計画



当期純利益計画



2-3 平成25年9月期 事業部門別施策



保険事業

少子高齢化の進展、景気悪化等により市場が縮小傾向にある一方、流通大手の保険代理店の強化等競争が激化する中、正確で効率的な事務基盤の確保、新規取引の開拓とお客様とのリレーション強化、生・損保併売によるコンサルティング・ソリューション力の強化によりマーケット優位性を確立することが課題であり、これにより収益増強に注力してまいります。

観光事業

景気動向や天候等、外的要因に業績が左右される事業特性があり、原子力発電所事故の風評影響が続いていますが、施設の整備・拡充、魅力あるイベント企画により観光牧場としての魅力を高めるとともに、入場無料・駐車場無料をアピールして観光客の誘致に努めてまいります。また、お客様のニーズをしっかりと把握し、売店取扱商品の品揃え拡充、レストランメニューの見直しにも取り組んでまいります。

不動産事業

景気低迷により都内のオフィスビルの空室率が高止まり、平均賃料が下落傾向にある中、計画的かつ適切な投資によりビルグレートの維持・向上を図るとともに、テナントとのコミュニケーションをよくなり、テナントに満足頂けるビル運営に努めることで、空室を防止・解消し、安定的な収益確保に注力してまいります。

ゴルフ事業

観光事業同様、景気動向や天候等、外的要因に業績が左右される事業特性があり、風評影響が続いています。コースの高品質を維持し、来場者数を回復させることが喫緊の課題であり、イベント企画により会員様及び会員同伴・紹介のお客様のご来場機会を増やすとともに、大口コンペの勧誘にも注力します。また、引き続きコストダウンに努め、安定的な利益計上を図ります。ゴルフ予約保証金につきましては、据置期間満了後の対応に目処をつけることは全社的な課題として、計画的に取り組んでまいります。

乳業事業

食品の安全性を第一に考えて、衛生管理・品質管理を徹底します。また、販売基盤の強化と生産・仕入・販売の各段階で原価低減を進め、黒字化を目指します。東北・関東地方の食品に対する風評影響が残る中、販売強化のためには、牧草から育てる一貫生産体制・遺伝子組換えでない飼料・低温長時間殺菌という特色のほか、徹底した安全・安心への取り組みを訴求してまいります。引き続き製品開発も進めてまいります。

(ご参考) 主要な経営指標等(実績)の推移



(単位:百万円)

	第125期 平成20年9月期	第126期 平成21年9月期	第127期 平成22年9月期	第128期 平成23年9月期	第129期 平成24年9月期
営業収益	5,795	5,852	5,554	4,990	5,019
営業利益	549	459	454	190	185
経常利益	935	893	804	407	2,555
当期純利益	675	538	503	248	△ 2,018
総資産額	25,702	24,685	24,418	24,045	20,444
内 現金及び預金	3,929	3,125	3,076	3,063	3,587
総負債額	19,595	18,119	17,424	16,872	15,380
内 預り保証金	16,233	15,097	14,529	14,274	11,587
内 有利子負債	2,050	1,950	1,850	1,750	1,651
純資産額	6,106	6,566	6,993	7,173	5,064
内 資本金	4,340	4,340	4,340	4,340	4,340
1株当たり純資産額	436.34円	469.29円	499.91円	512.80円	362.09円
自己資本比率	23.8%	26.6%	28.6%	29.8%	24.8%
従業員数(名)	161	164	156	157	152
(他平均臨時雇用者数)	(139)	(151)	(146)	(127)	(130)

(ご参考) 事業内容のご紹介



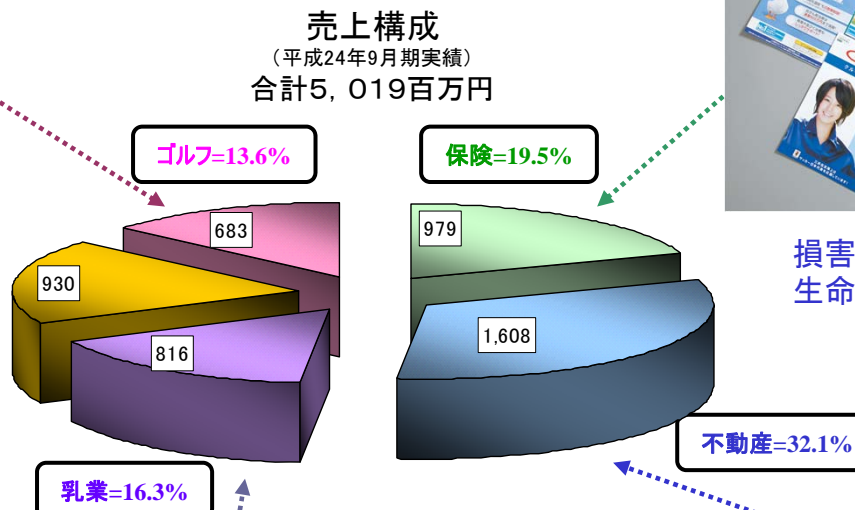
ホウライカントリー倶楽部
西那須野カントリー倶楽部の
運営



損害保険代理店業務
生命保険募集業務



レジャー施設・レストランの運営
土産品・乳製品等の販売



乳製品(牛乳・アイスクリーム・
ヨーグルト)の製造・販売



賃貸ビルの運営

●お問い合わせ先

ホウライ株式会社 総務部 IR担当まで

E-mail: ir@horai-kk.co.jp

IR専用ページ: <http://www.horai-kk.co.jp/ir>